

第3回 地域学リレー講演会

日時：平成24年3月25日（日）13:30～16:10

会場：県立広島大学 1175 講義室（研究棟1・1階）

福山市立大学 都市経営学部講師 八幡 浩二

「福山の歴史的位置と現在」

現在、福山は備後地域（広島県東部）における政治・経済の中心都市ですが、それは急に成立したものではありません。そこに至るまでの長い歴史、つまり様々な歴史的な背景や過程があって、現在に繋がっているのです。本講座では、前近代における福山地域の歴史的な位置について、いくつか事例を挙げて紹介したいと思います。

県立広島大学 人間文化学部教授 秋山 伸隆

「宮島・尾道・鞆を結ぶもの—中世の海の道—」

中世の瀬戸内海は多くの人々やモノが行き交う海の道でした。宮島・尾道・鞆、それぞれ異なった「成り立ち」をもつ三つの港町を取り上げて、瀬戸内海で活動する「海賊」と大名権力との関係を考えます。

■ 募集人数 70人 ※参加費無料

■ 申込方法

往復はがきの往信裏面に①名前、②ふりがな、③郵便番号、④住所、⑤電話番号を、返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上、下の申込先に郵送してください。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は、県立広島大学宮島学センターの公開講座・公開講演会等の事業以外の目的には使用しません。

※おひとり1枚のはがきでご応募ください。

■ 申込締切 2月29日（水）消印有効

■ 申込(問合)先

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71

県立広島大学宮島学センター「第3回 地域学リレー講演会」係

TEL082-251-5178（代表）

082-251-9550（直通）

申込者多数の場合は抽選とします。予めご了承ください。

